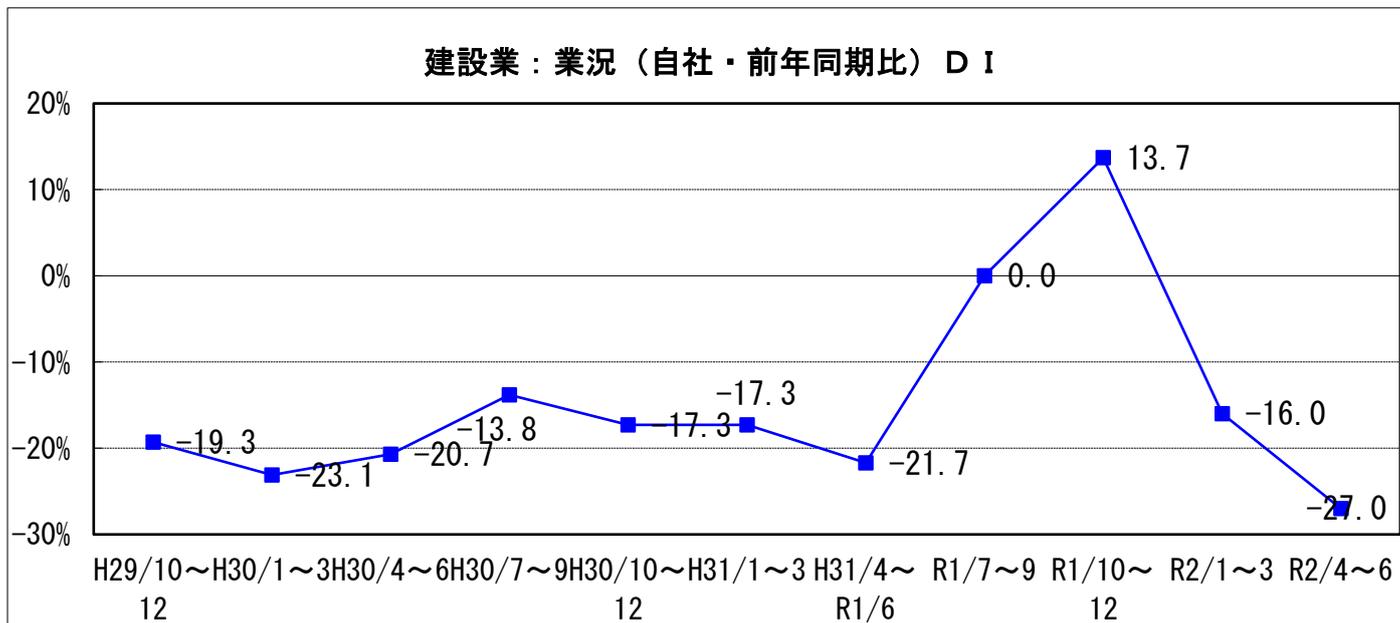


3. 建設業の動向

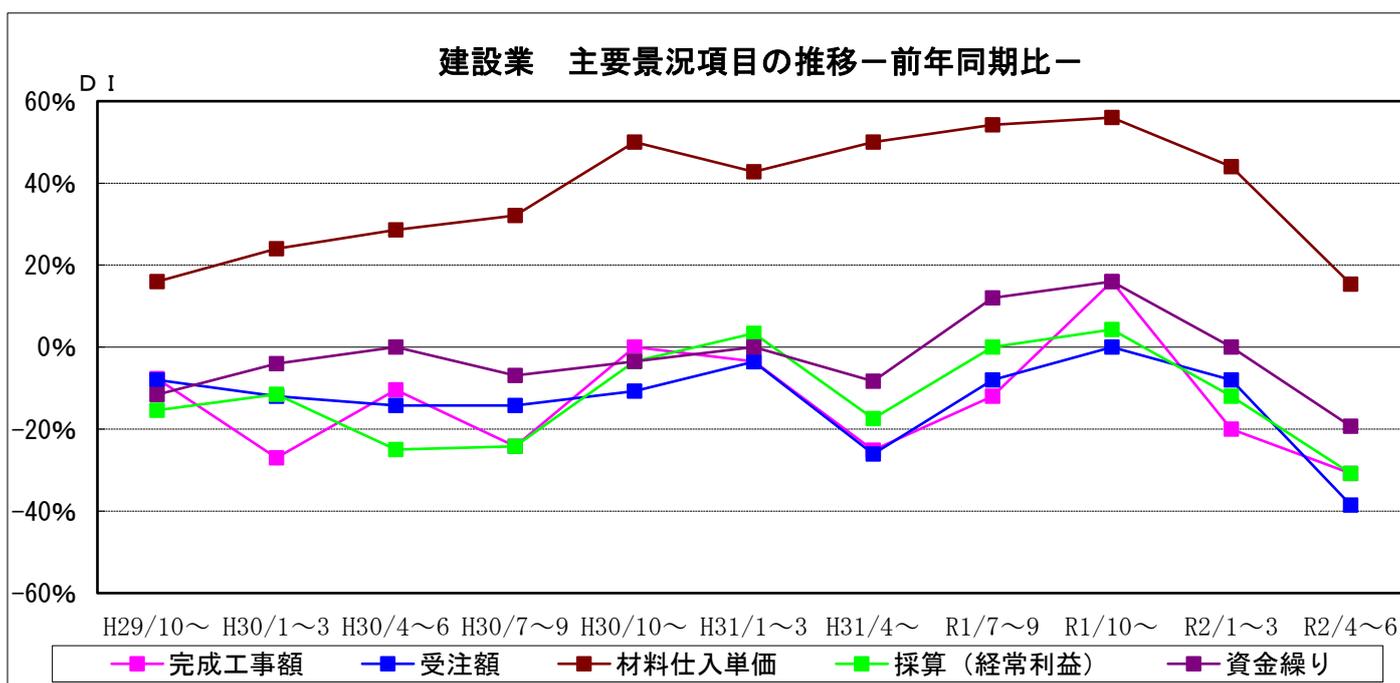
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲27.0。前期の▲16.0から▲11.0ポイント下降した。
来期の見通しは、▲40.0とさらに下降と予想される。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

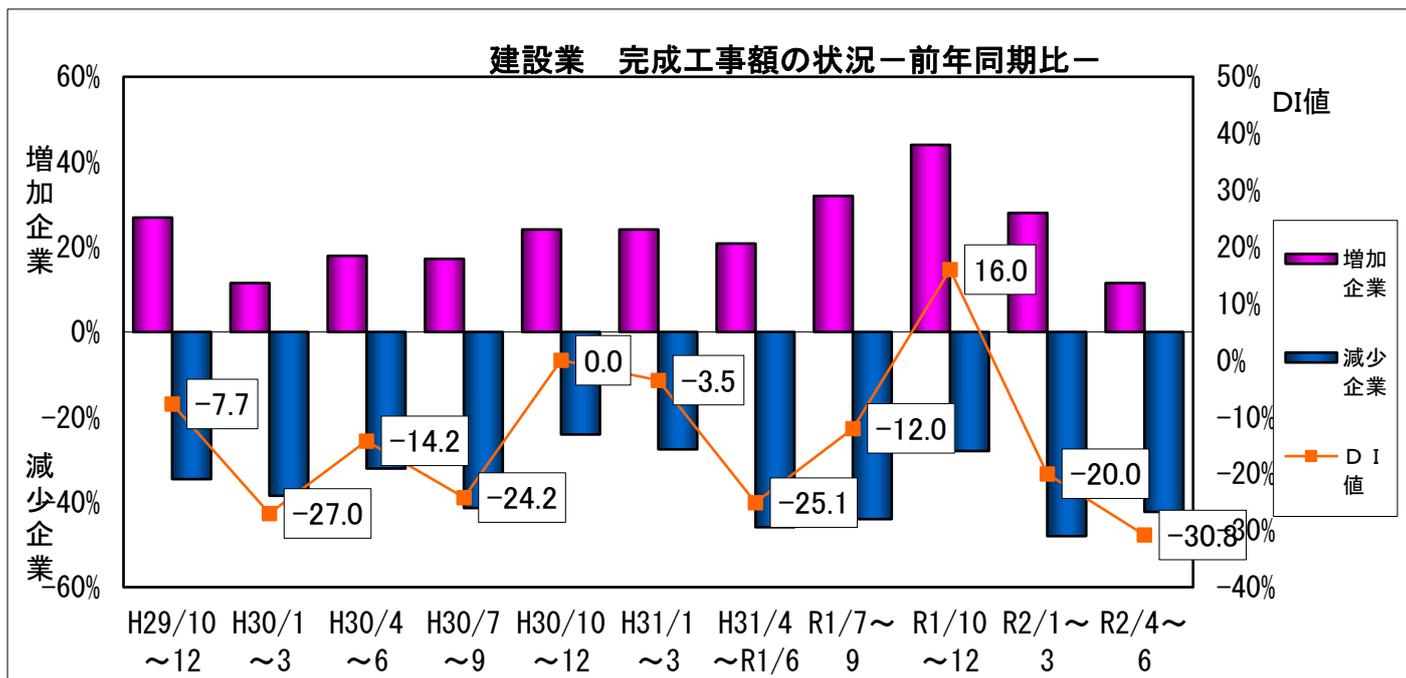
	前々期 (R1年10月 ~12月)	前期(A) (R2年1月 ~3月)	今期(B) (R2年4月 ~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	16.0	▲20.0	▲30.8	▲10.8	▲40.0
受注額	0.0	▲8.0	▲38.5	▲30.5	▲50.0
材料仕入単価	56.0	44.0	15.4	▲28.6	19.3
採算（経常利益）	4.3	▲12.0	▲30.8	▲18.8	▲46.2
資金繰り	16.0	0.0	▲19.3	▲19.3	▲23.1



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

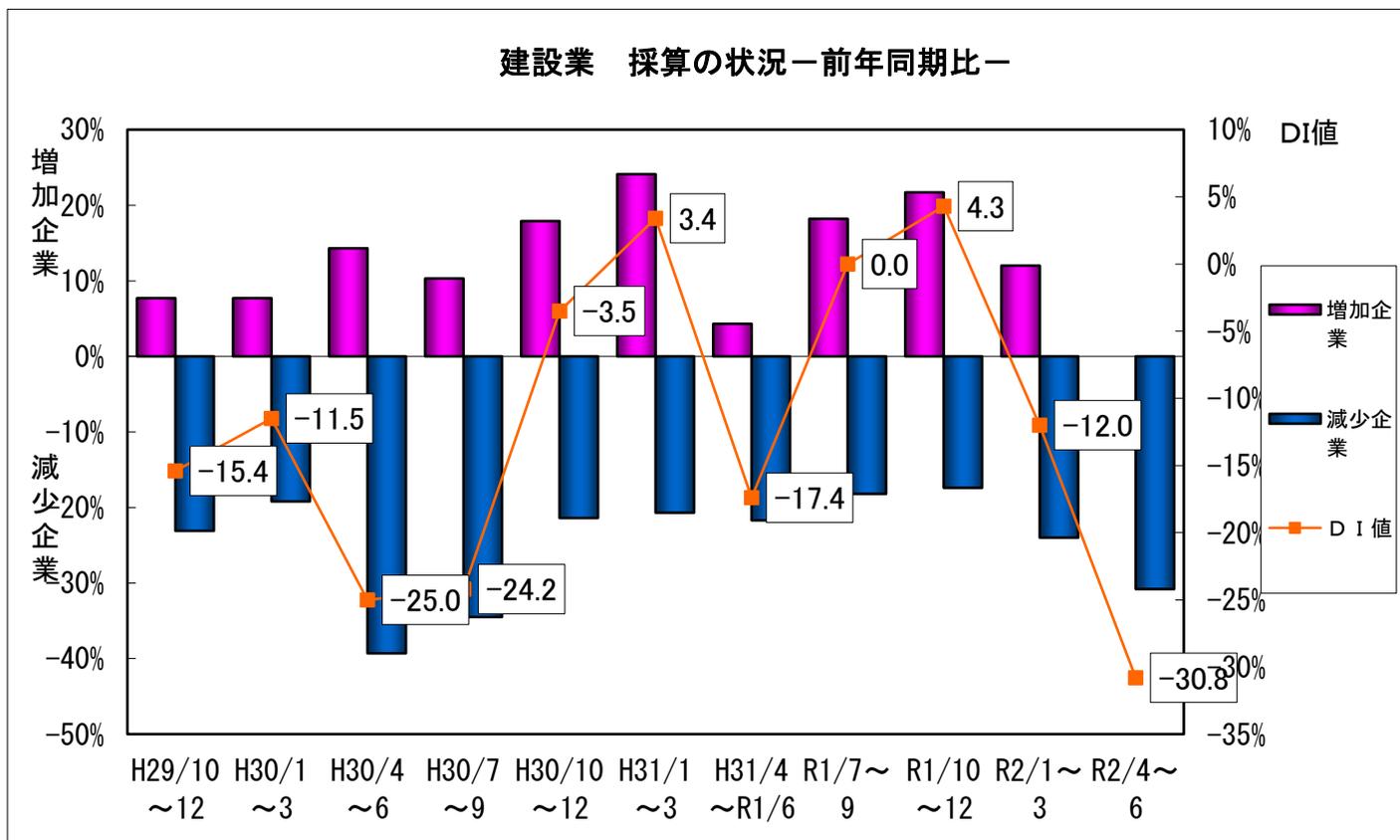
①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額D I 値は▲30.8。前期の▲20.0 から▲10.8 ポイント下降した。
来期の見通しは▲40.0 とさらに下降と予想される。



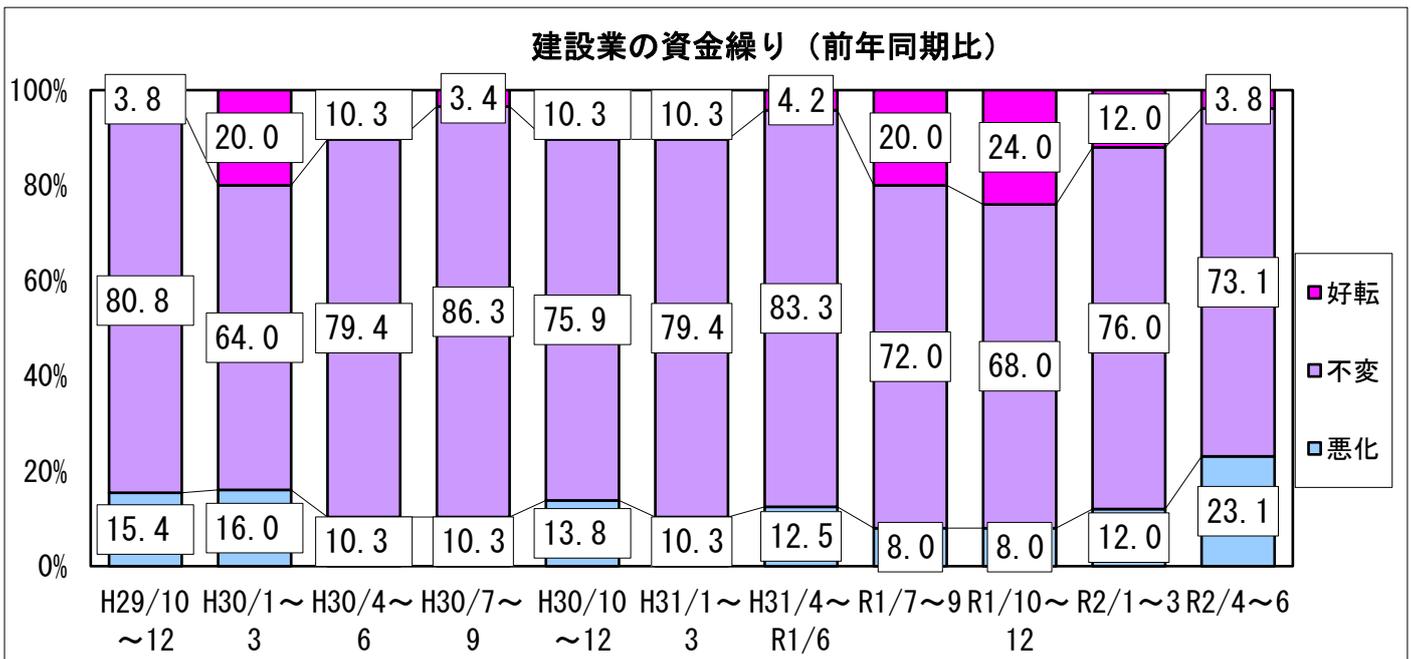
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値▲30.8。前期の▲12.0 から▲18.8 ポイント下降した。
来期の見通しは、▲46.2 とさらに下降と予想される。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は▲19.3。前期の0.0から▲19.3ポイント下降した。
来期の見通しは、▲23.1とさらに下降と予想される。

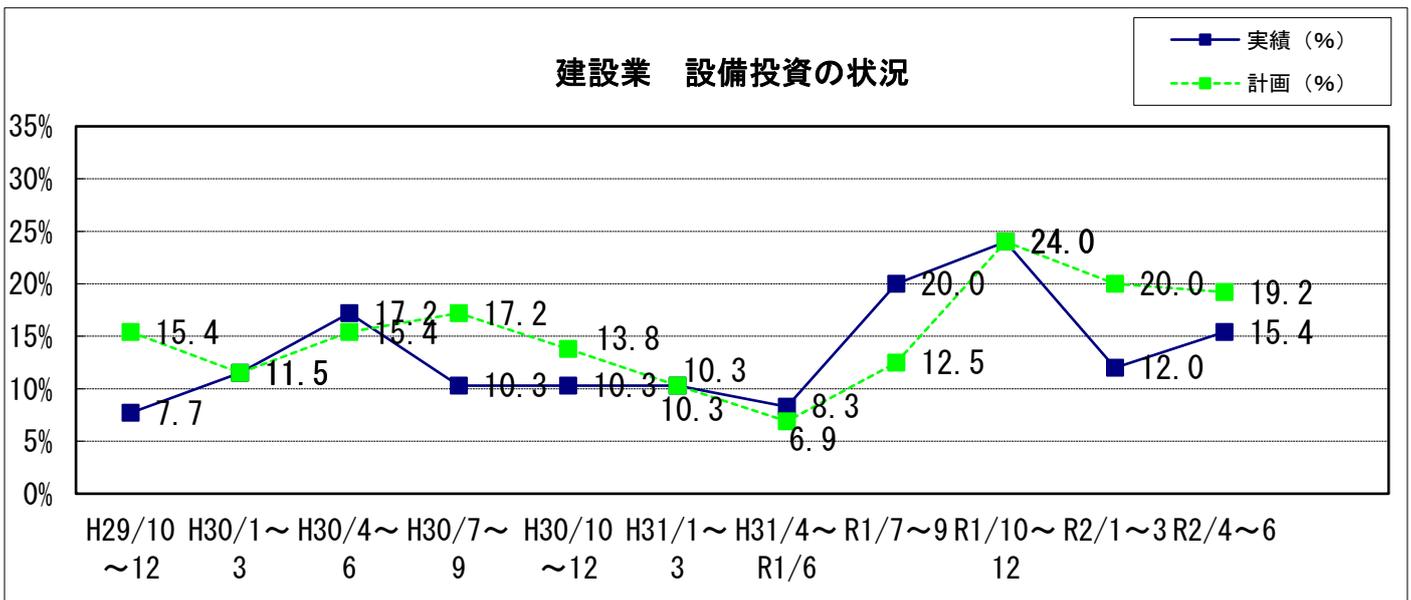


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	3	1	1	1	2	0	1	0	1	22
(%)	12.0	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	33.3	88.0
今期実施 (実数)	4	0	0	1	2	0	2	0	0	22
(%)	15.4	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	84.6
来期計画 (実数)	5	1	0	3	3	3	1	1	0	21
(%)	19.2	20.0	0.0	60.0	60.0	60.0	20.0	20.0	0.0	80.8

今期設備投資を実施した企業は4社（15.4%）。前期（令和2年1月～3月期）の実施企業3社（12.0%）からは1社増。来期は5社（19.2%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「熟練技術者の確保難」 (前期 39.1%→今期 37.5%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 21.7%→今期 37.5%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 39.1%→今期 29.2%)
- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 17.4%→今期 25.0%)
- ・ 「材料費・人件費以外の経費の増加」 (前期 17.4%→今期 25.0%)

となっている。

